

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.11.15 No. 339 東京・羽村平和委員会発行



11月6日～9日 20人程度の人員降下訓練の情報提供 9人降下確認



6日に、防衛省（北関東防衛局）から、人員降下の情報提供がありました。11月6日（火）から9日（金）までに、横田基地所属のC-130J-30により、20人程度が人員降下するという内容です。情報提供が遅かったので、6日は確認することができませんでした。

7日、10時30分に3000m以上の高度から5人が降下しました。

11時20分に、やはり3000m以上の高度から4人が降下しました。合計で9人の人員降下を確認しました。夜間の高高度からの降下の監視は困難です。実際はもっと人員降下訓練をしていたかもしれません。

8日は10時01分に、1個の物料投下がありました。

CV-22Bオスプレイの訓練 11月になって、また訓練が激しくなってきた！



11月7日は、15時43分に2機が離陸、17時49分に戻ってきて、ホバリングと基地西側を回って17時57分に着陸しました。

左の写真は、この日のオスプレイです。（かなり明るく補正）

上のオスプレイはLED点灯せず、下のオスプレイは右ローターブレード端の3つのうち1つが点灯していなかったため、円の3分の1が欠けています。さらに約1時間後の19時05分、再び2機が離陸。19時45分に帰ってきて、2機編隊で旋回、ホバリング、離着陸訓練などを20時30分まで行い、その後は2機別々に飛行訓練を行い、21時30分後に終了しました。



8日は、13時57分、1機（13-0067）が離陸し北の方に向かい、19時過ぎに着陸。14時10分、1機（13-0069）が離陸し、14時15分に着陸。16時23分に1機（14-0074）が離陸し、19時過ぎまで基地周辺で旋回、離着陸訓練、ホバリングを繰り返しました。

瑞穂町、羽村市、福生市と短いコース。瑞穂町、青梅市、あきる野市、昭島市とちょっと長いコース。さらに北は埼玉県北部、南は神奈川県近くまで飛行していたようです。苦情多数。

↑長くホバリングをしている時に、ホイスト訓練（吊り下げ、吊り上げ）もしていました。



12日 F/A-18戦闘攻撃機 海上で墜落

那覇の東南東290キロの海上で、F/A-18戦闘攻撃機が墜落しました。危険な戦闘機の飛行中止を！

左写真は、2016年12月3日に横田に飛来、4日に離陸、7日に高知沖で墜落、1人が死亡したF/A-18です。

岩国基地にも 迎撃ミサイル「パトリオット」が展開していた (No. 339 裏面)



日米共同統合実働演習「キーン・ソード19」の支援等で、横田基地に迎撃ミサイル「パトリオット」が展開しましたが、岩国基地にも展開していました。写真で、飛行しているのはF-35 戦闘機です。

写真は戸村良人氏提供です。

「米戦闘機F-35A 20機追加購入へ 日本企業参画断念も」東京新聞記事



上記の見出しの記事が、「東京新聞」(11月7日付)に掲載されていました。「税を追う」と言うシリーズです。航空自衛隊に配備する米国製の最新鋭戦闘機「F-35A」について、政府が約20機を追加購入する方向で最終調整していることが、関係者への取材で分かった。との書き出しです。(写真：横田基地に飛来したF-35B 戦闘機)

現在、米国から購入を進めている42機のうち38機は、国内企業が製造に参画しています。

防衛省は、機体組み立てや部品製造に参画する三菱重工、IHI、三菱電機の3社に計1870億円を設備投資しています。そのうち、IHIと三菱電機は計741億円です。さらにこの2社を米企業の下請けに参入させ、元請けの米企業が2社に支払う部品製造費や工賃を、窓口の米政府に前払いしてきました。IHI 瑞穂工場はエンジンを38基製造することになっているのですが、なんと、米国から原材料が遅れたなどの理由で部品の製造が始まったのは昨年12月から。未だに国産部品は搭載されておらず、早くも17機目から順次搭載なのだそうです。計画通り19部品がすべて搭載されるのは、42機のうち最大でも8機にとどまるとみられるのだそうです。

F-35 戦闘機の単価は、最初は96億円でしたが、5機目からは日本企業が製造に参画するようになり、契約時期によって、1機130億円～170億円に引き上げられました。今年、米政府が製造元のロッキード・マーチンと契約した単価は101億円。日本が、米国からの直接輸入を選べば、取得コストは大幅に減る見込みなので、「日本企業参画断念も」と言うことになるらしい。

日本政府が、国内企業育成のため、などと言って高額な設備投資をし、さらに高い戦闘機を買わされる、国産部品未搭載による過払い額も分からず、何時返金されるかも分からない。

私たちの税金が、こんなことに使われていることが、本当に腹立たしい



ペンス副大統領 要人輸送機で横田基地へ

12日18時30分過ぎに、ペンス副大統領一行が2機の要人輸送機C-32Aで横田基地に着陸しました。ペンス氏はトランプ大統領の代行で、アジア太平洋経済協力会議に参加する途中、立ち寄りしました。自由に入出入りしています。

昭島駅前 オスプレイ横田配備反対の宣伝署名行動

11日の日曜日、6団体で構成する「オスプレイ横田配備反対連絡会」は、昭島駅前で、宣伝・署名活動を行いました。参加者は20人でした。「うるさい」「落ちそうで怖い」と話しかけてくる方も。

